

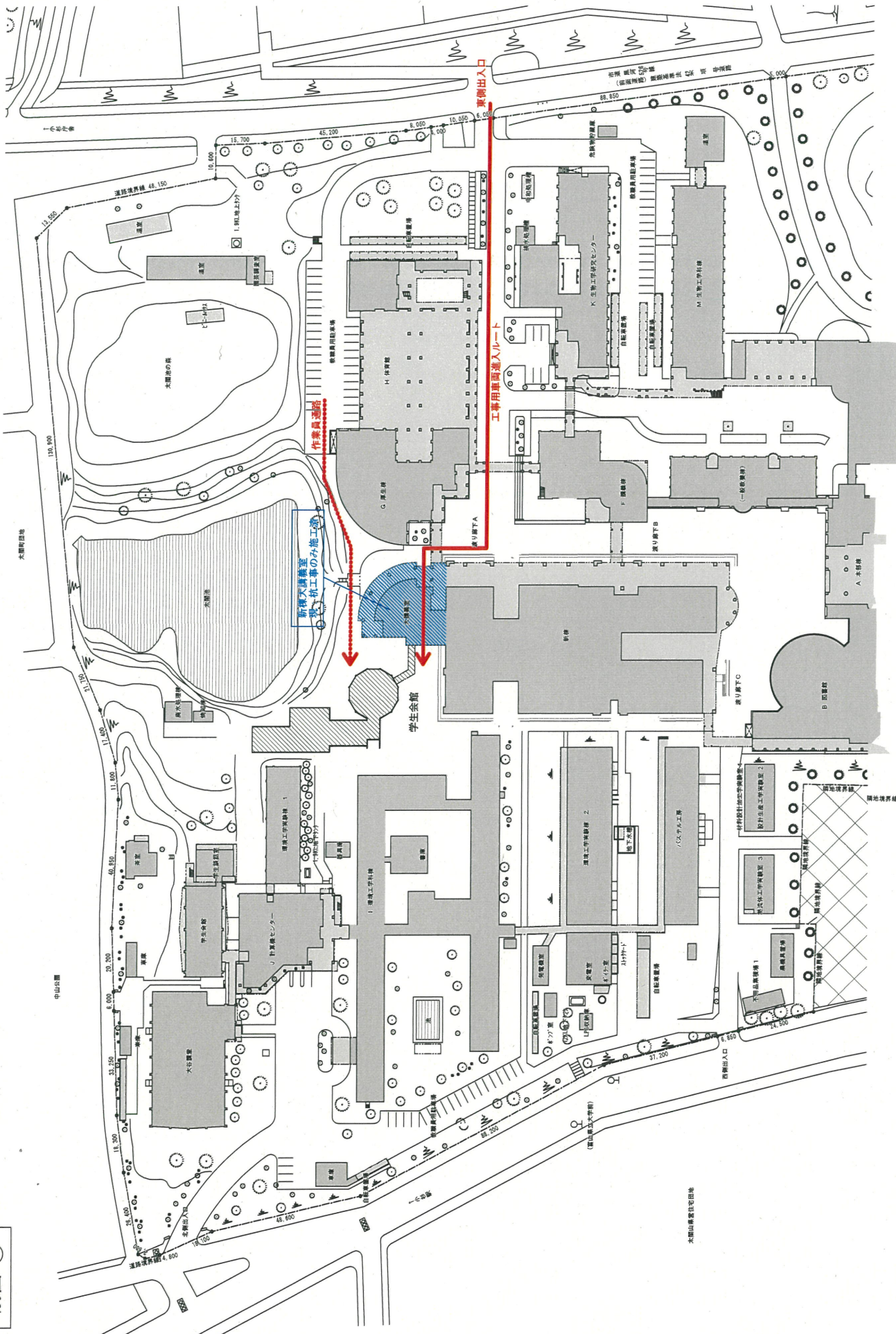
富山県立大学学生会館新築工事設計図書等の質問に対する回答について

平成30年4月26日

質問No	図面番号	質問事項	回答
1	A-008	施工箇所への工事用車両の進入ルートが不明ですが仮設通路等をどのように考えればよいか指示願います。	東側出入口より進入し、新棟大講義室建設範囲(現在、杭工事のみ施工済)を通り、学生会館建設範囲への通路を想定しています。(別図①参照)
2	A-008	工事エリアには仮囲いが必要かと思われますが範囲について指示願います。	新棟工事にて、すでにA型バリケード等が設置されています。焼却棟と太閤池の間及び環境工学実験棟1の出入口前にA型バリケード(進入防止喚起表示)を設置して下さい。(別図②参照)
3	A-008	工事用車両の駐車スペースがあれば指示願います。	現場事務所、駐車場については、県立大学事務局と協議の上、決定とします。
4	S-005 S-018	杭頭補強方法について指示願います。	別図③による。
5	平面詳細図 展開図	壁見切は全て25×45と考えても宜しいですか。	宜しいです。
6		CLT壁の壁フカシのフカシ厚さが不明です。御指示下さい。また、壁フカシは、CLT壁の上に木胴縁+下地材+仕上材と考えても宜しいですか。	CLT壁フカシ厚は、15ミリです。壁フカシの仕様は、記述の通りで宜しいです。
7	平面詳細図 展開図	CLT壁表し部も木材保護塗料塗りと考えても宜しいですか。	宜しいです。
8	A-013,020	部室棟通気棟包の詳細及び参考品番を御指示下さい。	参考品番:タニタ棟窓S形(耐磨カラーGL)とします。但し、メーカー指定ではありません。
9	A-010,013 A-017~ A-020	軒樋の参考品番について、積水化学工業(株):アートフェイスT120同等品と考えても宜しいですか。	記述参考品番で構いません。但し、メーカー指定ではありません。
10	A-010,014	外壁弾性塗材の参考品番の確認について、アイカジョリパットネオJQ-650シリーズ施工方法にて塗りと考えても宜しいですか。	宜しいです。
11	A-010 A-017~ A-020	軒先換気口について、参考品番を御指示下さい。	参考品番:城東FV-N12F-L27とします。但し、メーカー指定ではありません。
12	A-014	外壁仕上げ北側立面図(bX1通外壁、bX5通外壁)の符号イとロの施工場所について、符号イとロの施工場所は逆と考えても宜しいですか。	部室棟北面(妻面)のイとロを逆と考えて下さい。
13	A-004(P.4) A-005(P.5) A-004(P.7) A-005(P.8)	建築工事特記仕様書(その1)(その2)が2種類図面データにありますが、12木工事 5床張り用合板等 7防腐・防蟻の欄に違いがありますが、どちらを正と考えれば宜しいですか。	7防腐・防蟻を正として下さい。
14	A-004(P.7)	上記に関連して、t=24,15,12 構造用合板は、県産スキ合板を使用することとありますが、t=9(床仕上の捨張)も県産スキ合板ですか。御指示下さい。	t=9は、一般的な構造用合板で宜しいです。
15	A-010	ビニル床シート等の床仕上下地に構造用合板t=9が使用されていますが、表面仕上が粗い為シートの捨張には不向きなので、全ての構造用合板t=9をベニヤt=9に変更と考えても宜しいですか。	宜しいです。
16	A-017~ 020、 A-025~ 029	廻縁に25×45と25×60がありますが、使用区分が不鮮明です。区分を御指示下さい。	25×45は、一般部の廻縁、25×60は、CLT壁表し部の廻縁です。

質問No	図面番号	質問事項	回答
17	M-007	床暖房ユニットH-1がリストでは1+3=4か所ですが平面配置には3か所しかありません。3か所を正と考えても宜しいですか。	3か所と考えて下さい。
18	A-010 A-017 A-024	ホール上部のルーバー受木の柱際と開口際に入れると考えても宜しいですか。	宜しいです。
19	A-007	消火器ボックスが建築工事となっていますが、参考品番と数量を御指示下さい。	消火器ボックスは設備工事で、屋内消火栓一体型を予定しています。消火器本体は別途です。
20	A-004	発生土処理(残土)処分について、場外処分になっていますが、自由処分と考えても宜しいですか。公共残土処分場への処分となる場合は、指定の場所を御指示下さい。	自由処分として、婦中町吉谷地内での処分を想定していますが、処分場所を特定するものではありません。
21	A-007 A-032	工事区分表のカーテン及ブラインドが別途工事から建築工事に変更されましたが、ロールスクリーンのみと考えて宜しいですか。	ロールスクリーンのみです。
22	A-005・ 010・013・ 014、017～ 020 建築工事 特記仕様書 (その2)	屋根下葺材料改質アスファルトルーフィングの仕様について、公告・同添付資料等に関する補足等(第2回)で、改質アスファルトルーフィング940に変更となっていますが、屋根勾配、屋根形状を考えると改質アスファルトルーフィングt=1.5を使用したいと思います、御指示下さい。	改質アスファルトルーフィングt=1.5の使用を可とします。
23	A-031	WPT1～4、WD8,9について、木枠・扉の材質はスプルースと考えても宜しいですか。	県産杉として下さい。

別図 ⑦



別図②

